

別紙1 (第5条関係)

事業計画書

団体名	大鷹沢郷土愛好会
代表者役職・氏名	会長 菊地 久
会員数	25名
団体の目的	大鷹沢地区に於ける文化財保護の普及発展
事業申請回数	1回目 (過去の申請年度:)
事業名	「冊子による文化財保護と普及啓発活動」
まちづくり宣言 ※1	3 地域の歴史と資産を伝え活用し、子供から高齢者までが一緒に学び合いを進めます。
現状の課題と 事業目的	<p>近年、都市部への一極集中による過疎化、少子高齢化が進み地域内の重要な文化財や風習等を伝承する方が、年々少なくなっています。それに加えて、昭和40年代に高度成長の旗印のもと、全国的な地域開発により、神社・仏閣等の規模の縮小や移転を余儀なくされ、更には手入れされず、市内に於いては廃墟荒廃している所もあります。</p> <p>その様に、大鷹沢の文化財も危惧される事から、冊子を発刊し、広く地区民に文化財の愛護と歴伝の重要性を呼びかけます。冊子に沿った内容を公民館行事の文化祭で展示し、子供から高齢者まで多くの方々が、貴重な文化財等を次世代まで伝承していくことが狙いです。</p>
事業内容	<p>今回の冊子発刊は、他の各種事業と若干違い、人を呼び寄せたり営利を目的としたものではありません。この冊子を読んで頂いた人が一人でも多く、大鷹沢の文化財に興味を持ち、或は自から現地に足を運び、多くの文化財に触れて先達の偉業等に想いを馳せて欲しい。</p> <p>このことから、公民館の文化祭に「大鷹沢郷土愛好会」ブースを設け、写真などを展示し、また、今回の冊子に掲載していない、言い伝えなどを拾い集め、文化祭に来られた住民対象に、講演会を開き子供から高齢者まで学ぶ場所を作ります。</p>
事業実施場所	冊子の原文作り = 会長宅・担当者宅 講座 = 文化祭・研修会
事業実施期間	令和3年6月1日～4年2月28日 <small>及び金沢市において6月1日以後実施します。</small>
事業スケジュール	原文作り～校正～印刷所との打合わせ～印刷依頼～完成～大鷹沢まちづくり振興協議会に依頼して配布 講座 = 文化祭・研修会
事業により 期待できる効果	古来より文化財等が多く、故郷の良さを実感し住み良い地域として、定住化の促進、人口増加に繋る事を願う。 そして当会の目的でもある文化財保護の普及発展とその伝承。

※1 別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実施したい宣言の記号を記入してください。